

サト

議会だより

毎日にぎやか
みさとの大家族
杉本さん一家(南町)
〔詳細は15ページ〕



定例会概要	2
一般質問	4
研修報告	10
請願・陳情	14
大家族	15
キラリ美郷	16

4 一般質問4議員 10項目

10 先進地研修視察

消費増税等により 使用料等を見直し

6月定例会を6月4日から14日まで11日間の会期で開きました。繰越明許費計算書報告1件、財産取得や補正予算など17件の議案を審議し、原案のとおり可決しました。

消費増税率引き上げに伴う関係条例の整備

上下水道、農業集落排水などの使用料を値上げ。

反対討論

泉議員 水道・農業集落排水・下水道使用料に、消費税増税分に伴

う値上げ案が含まれている。増税は住民生活を脅かすものであり、暮らしに直接かわるこれらの使用料は据え置くべきである。住民の暮らしの大きさを考えれば賛成できない。
◎賛成多数で可決



千畑地区の放課後児童クラブ

財政健全化の取り組みに伴う関係条例の整備

各施設の使用料金を1時間当たりの料金に統一、手数料利用料等を値上げ。

反対討論

泉議員 放課後児童クラブの利用料金の値上げが含まれているが、その根拠は。

教育総務課長

財政健全化の観点から、利用者の方に応分の負担をお願いしたい。国の補助制度等をふまえると保護者負担は6千円程度となることから、現行から千円増の4千円とするが、2人目からは3千円に据え置く。また、適正な負担というところで、生活保護世帯やひとり親世帯の場合は新たに減免措置を講ずる。

村田議員

施設利用で

今まで減免を受けていた団体の取り扱いは。企画財政課長 会議等は今まで通り減免の対象となるが、酒席のみ利用など、本来の活動とは認められない目的での利用は減免すべきではないと考える。

反対討論

泉議員 この議案には放課後児童クラブ利用料金千円の値上げを行う条例改正が含まれている。減免措置を講ずることは賛成だが、子育て支援の観点から保護者負担の軽減を図るべきと思う。値上げを伴うこの条例改正案には反対する。
◎賛成多数で可決

美郷町森林環境保全基金条例の制定

森林環境税、森林環境譲与税を、森林整備

に必要な経費に充てるための基金を設立。

宿泊交流館の条例の一部改正

「飛翔館」の管理に「飛翔館」を追加。



9月オープン予定の飛翔館、「佐藤家の蔵」を移築

泉議員 繰越金3億4千万円の内、基金積立1億6千500万円、予備費7千159万円を繰り入れているが、税率を下げることでできたのではないかと。福祉保健課長 繰越金には県への返還金約1億円が含まれている。資産割を課さずに3方式になったことで税額は下がっている。秋田県に運営が移行したことにより、県全体の状況によって県への納付額が確定する。今年下げて来年上げるという急激な変化は避けたい。留保財源として医療費の約1か月分を基金に積み増しをしたい。

財産取得

鈴木(正)議員 役場には何台のパソコンがあり、7年を目処に入れ替えている。昨年と今年度でほとんどのパソコンを更新する。処分は業者に依頼している。

企画財政課長 役場には300台以上のパソコンがあり、7年を目処に入れ替えている。昨年と今年度でほとんどのパソコンを更新する。処分は業者に依頼している。

国民健康保険の税率改正とそれに伴う予算補正

資産割額を廃止、他の税率を据え置き。

事務用パソコン一式	1,036万円
住民基本台帳ネットワークシステム機器一式	847万円
除雪ドーザ14t級	2,087万円
除雪グレーダ4m級	3,476万円

工事請負契約

七滝山線森林管理道開設工事	5,445万円
羽貫谷地線改良舗装工事	5,841万円

採決結果

採決で賛否が分かれた議案等を掲載しています。議長は採決には加わりません。

○：賛成 ●：反対

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	議決結果
議員名	深沢 義一	欠 番	鈴木 正洋	内田 清文	泉 美和子	森元 淑雄	高山 茂雄	細井 邦男	熊谷 良夫	伊藤 福章	鈴木 良勝	村田 薫	藤原 政春	深澤 均	熊谷 隆一	澁谷 俊二	
◎令和元年第4回議会定例会(6/4~6/14)																	
議案第42号 消費税及び地方消費税の税率の引上げに伴う 関係条例の整備に関する条例の制定について																	
	○		○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第43号 財政健全化の取り組みに伴う 関係条例の整備に関する条例の制定について																	
	○		○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

4議員が 10項目を質す

6月13日の本会議における一般質問では、4議員が10項目について質問を行いました。以下、質問・答弁の内容を要約してお伝えします。

- むらた かがる 議員**
 - ◇まちなかエリア活性化構想とは
 - ◇どうなる公共施設
 - ◇佐藤家の蔵と坂本東嶽邸の活用は
- うちだ きよふみ 議員**
 - ◇女性職員の採用・登用について
 - ◇町職員の人事計画について
- いずみ みわこ 議員**
 - ◇幼児教育・保育の無償化について
 - ◇改正水道法について
- すずき まさひろ 議員**
 - ◇再生可能エネルギー導入の方針について
 - ◇一般家庭の使用済み食用油の回収について
 - ◇ラベンダー園の遊歩道を「輝く銀河の道」に整備しては

一般質問とは？

一般質問は、年4回の議会定例会において行われます。議題とは関係なく、行財政全般にわたる議員主導による政策論議であるため、通告制が採用されています。通告（質問の届け出）は、議員個人の判断によります。



まちなかエリア活性化への取り組みは



むらた かがる 議員
村田 薫 議員

町長 実行委員会を支援していく

議員 まちなかエリア活性化構想は、どのような方々が中心メンバーとなっているのか。その事業費と財源はどうなっているのか。ゴールデンウイークには、旧湯川洋品店の空き店舗で夜桜ジャズのイベントがあった。この場所は今後どういう活用を目指しているのか。

町長 まちなかエリア活性化実行委員会のメンバーは、六郷地区の店舗や会社の代表の方12名、その他1名の計13名に委嘱している。また、商工会や町内金融機関の3社にも参加してもらっている。事業費は3カ年で553万円であり、すべて一般財源である。旧湯川洋品店の利活用については、オフィスや飲食店等として利活用可能な複合施設にリ

ノベーションする予定とのこと。商店街の方々の主体的な取り組みを守っていく。夜桜ジャズのイベントは、施設のPRとして実施されたものと承知している。

問 どうなる公共施設

議員 4月に行なわれた公共施設再編の住民説明会では、どんな意見が出たのか。町所有の会館や児童館を地域に譲渡する場合どのような形で譲渡するのか。また、付随する土地の取り扱いはどうするのか。新たに整備される集合施設には、どんな機能を持たせるのか。



旧湯川洋品店

町長 説明会で出された意見の多くは、無償譲渡する際の施設改修に関することや、町が負担している集会施設の経費等に関することだった。無償譲渡が決まった場合は、必要に応じて耐震改修を行う。要望は現段階では考えてい

問 坂本東嶽邸と佐藤家の蔵の活用は

ない。個人所有であったりも付随する土地については、申請により固定資産税などの減免を検討する。中央行政センターの跡地に整備予定の施設

については、中央ふれあい館の集会機能を受け止める施設としている。利用実態をふまえて今後の具体検討を通じて明らかにしていく。

議員 両施設とも高額な費用と長い工期間を要しているが理由は。完成後の活用計画について聞く。

アップに活用する。

教育長 工事施工上の理由として、基礎、柱等の腐食補修、その後の漆喰や土壁の補修に長期の時間を要した。特別な技術も必要なことだから事業費も高額になった。両施設とも、歴史的・文化的価値を有しており美郷町の魅力



内田 清文 議員

職員と管理職の女性比率は

町長 採用率・管理職率ともに高い

議員 女性職員の採用の現状と、今後の見通しについて聞く。女性の管理職の割合が、全職員の男女比における割合と比較して低くなっている。女性の比率を上げ女性ならではのアイデアを取り入れていけば、これまで以上に多様な展開が可能になると思うがどうか。

女性の活躍による町発展の可能性について町長の見解を聞く。

町長 職員採用にあたっては、性別を問わず教養試験、専門試験及び面接試験の成績により選抜している。過去10年間における女性の採用割合は51%で、採用率は高いと認識している。今後も適切に職員採用を実施していく。次に、女性管理職の割合についてだが、本年4月1日現在で19%

となっている。全国町村平均では13・5%であり、県内町村ではトップである。相対的には高い位置付けとなっていると認識している。なお、当町では女性管理職の割合目標を、令和3年度までに20%以上にすることを目標としている。

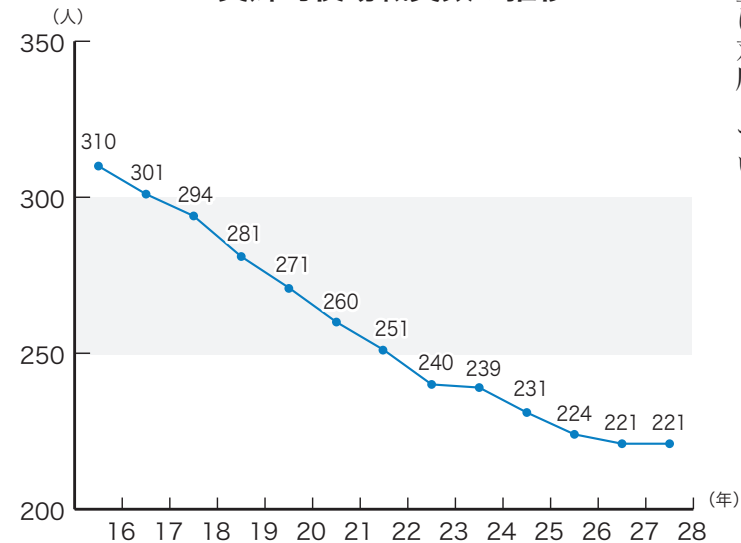
議員 第3次美郷町職員定員適正化計画によると、目標職員数から見た削減数は5人減となっている。これまで、1次計画では年間10人、2次計画では年間5人ペースで削減してきた。年間1人ペースにした理由を聞く。

町長 合併直後の1次計画では310人の職員数を221人に設定し、ほぼ達成した。第2次計画では、第1次計画の目標・方針を継続するとともに、国からの行革推進のための指針及び県からの事務権限委譲等を考慮した

次に、部門ごとの増減についてだが、今後の職員の配置はどのように変化させていくのか。

議員 目標とし、これも達成した。第3次計画では、2次計画と連動させ引き続き定員の適正化に取り組んでいる。各部門の人員配置については、業務見込みを的確に見通して柔軟かつ適正に対応していく。

美郷町役場職員数の推移



泉 美和子 議員

保育料無償化で浮いた財源の活用を

町長 余裕は見込めない

議員 改定子ども・子育て支援法が成立し、幼児教育・保育の無償化が実施されるが、次の3点について聞く。

① 無償化の財源を消費税率の引き上げに求めていることや、認可外施設も対象となり保育の質の低下につながりかねないなどの批判があるが、どのように認識しているか。

② 園児によっては、副食費に新たに保護者負担が発生する制度設計となっているが、町ではその部分に対しては全額助成していく。

③ 試算では、年間4100万円程度財政負担が軽減される見込みだが、来年度導入される会計年度任用職員制度による保育教諭等の人件費の上昇分が負担軽減と同程度と見込まれている。制度改正だけでなく全体を見通しても財源に余裕が生まれる見込みはない。

議員 昨年成立した改正水道法は、コンセツション方式の導入が可能となったが、事業者の営利が優先され、料金の値上げや水質の低下を招きかねない。また、広域化により地域の実情と合わない計画が押し付けられるおそれがあるが見解を聞く。

問 今後の水道事業は

町長 現在の町の事業規模では、住民サービスの向上や業務効率化などのメリットが感じられないため、コンセツション方式の導入は考えていない。広域連携については、県が策定する「水道ビジョン」に方針を盛り込むと聞いているので、それらを踏まえて町の方針を定めていきたい。町としては水道事業



認定こども園で遊ぶ子どもたち



鈴木 正洋 議員

ラベンダー園の遊歩道を「輝く銀河の道」に

町長 実現可能性を検討

議員 美郷町ラベンダー園からは、星空がとて綺麗に見える。県外にある夜景観賞スポットの中には、路面に蓄光素材（日中の光を蓄え、夜になると発光する素材）を埋め込んで舗装した光る道がある。ラベンダー園の遊歩道が、夜にきらきらと輝くようになれば、カップルが足を運んでみたくなるデートスポットになるはず。遊歩道を「輝く銀河の道」に改修してはどうか。

町長 体験型・滞在型観光へのシフトを目指す新しい観光振興計画を、今年3月に策定した。昼と夜の時間軸をつなげて滞在時間を延ばす視点は大切なことであり、七滝山エリアを活用した星空観賞体験の企画なども、計画の中に例示している。平成29年度には、夜



ラベンダー園の遊歩道(イメージ)

のラベンダー園でライトアップを実施し、当日は家族連れやカップルなど約500人の方から楽しんでいただいた。6月下旬に地域資源活用協議会を立ち上げ、地域資源の観光活用と連携について検討を行うていく予定だ。ラベンダー園の遊歩道整備についても、実現可能性などを幅広く議論していく。

問 再生可能エネルギーの導入方針は

議員 太陽光や水力、バイオマス等の再生可能エネルギーについて、町が考える導入の方針について聞く。

町長 宿泊交流館ワクスには、地中熱を利用したヒートポンプ方式の空調設備を導入している。災害時の避難所となる公共施設6カ所には、太陽電池パネルを利用した照明灯26基を設置している。公共施設の整備にあたり、財政上有利かつランニングコストに優れる場合、再生可能エネルギーの導入を検討していく。

問 使用済み食用油の回収を

議員 一般家庭から排出される使用済み食用油の回収に、町として取り組んではどうか。

町長 食用油を資源ごみとして回収している自治体は、県内に9つある。回収した食用油からバイオディーゼル燃料を精製し、軽油の代わりとして利用することには、様々な面で課題がある。解決の見通しがなければ町としては取り組むことはできないため、現段階において、食用油の回収に取り組む考えはない。

一般会計補正予算

歳入・歳出にそれぞれ1億6733万8千円を追加し、総額を12億3991万6千円とする。

◎森林環境贈与税340万円

◎森林所有者意向調査委託料78万円

◎プレミアム商品券事業費1億3千79万円

◎道の駅観光インフォメーション施設整備設計業務委託料148万円

◎美郷町危険空き家調査業務委託料59万円

◎細井議員 調査の方法は。今後の空き家対策

にどのように活かすのか。

住民生活課長 国土交通省の指針に基づいて建築士に委託し、外観目視で評価点を付ける。今回26件を予定している。「空家等対策計画」に反映して、所有者に対して適正な管理を行うような情報の提供、助言をしたい。

◎高収益作物転換支援業務委託料205万円

◎農業者用ハウスの強化緊急対策事業費補助金160万円

◎農業用ハウスの強化緊急対策事業費補助金160万円

◎熊谷(隆)議員 制約が

あつて使い勝手が悪いのはなぜか。

農政課長 国の補助事業であり、10年以上の使用、園芸共済に加入などの条件を満たす必要がある。

◎仙南っ子児童クラブ2階改修費148万円

◎深澤(均)議員 開設当初、2階は危ないとの理由で使用しないことにしたのではないか。

◎教育総務課長 利用者が増えたことにより2階を高学年用に改修する。アコーディオンカ

ーテンなどを設置し、低学年が上がっていかないような対策をとる。

◎給食業務委託料729万円

◎細井議員 配送業務の委託と聞いたが、食器の回収も含まれるのか、また、現行の経費との差異は。

◎教育総務課長 配送、食器の回収、車両の保守点検、ノロウイルス等の検査など車両4台、人員8名分を総合的に委託する。人件費的に500万円ほど増加する。

人事

大曲仙北広域市町村圏組合議会議員 伊藤 福章
退職された小原正彦議員に代わり、令和元年5月14日付けで決定しました。

令和元年第3回美郷町議会臨時会(5月14日)

5月14日に第3回臨時会を開催し、報告1件、承認3件、議案3件の審議を行い、全員賛成で原案を可決しました。主な内容は、中型バスの購入、新元号制定に伴う条例の制定、坂本東嶽邸の設置条例の一部改正などです。平成30年度一般会計の歳入歳出にそれぞれ8,994万7千円追加し、総額を122億5,031万1千円としました。

令和元年第5回美郷町議会臨時会(7月18日)

7月18日に第5回臨時会を開催し、報告1件、議案6件の審議を行い、全員賛成で原案を可決しました。主な内容は、小中学校のエアコン設置工事の契約変更、温泉施設の設備工事、県消防大会の経費などです。令和元年度一般会計の歳入歳出にそれぞれ4,276万7千円追加し、総額を112億8,268万3千円としました。

総務常任委員会（6月26～28日）

子育て支援の充実で人口増

長野県南箕輪村

- ◎保育料の引き下げ（平成17年度から段階的に）
- ◎福祉医療費の無料化を実施（現在は高校3年生まで）
- ◎子育て女性の再就職を支援

南箕輪村の人口は1万5500人で、人口増加率・出生率ともに長野県1位、平均年齢が43・3歳と最も若い活気あふれる村です。「働きながら子育てできる環境づくり」を目指す。指し子育て支援を先進的に進めてきました。保育料の引き下げや福祉医療費の無料化のほかに専門の職員やスタッフが、赤ちゃんから思春期まで子ども一人ひとりの成長を支援してくれま

また、再就職を考えると、お母さんを対象に、求人探しや書類づくり、今後の仕事への不安や悩みに対応する「女性就業相談」も実施しています。

東御市は人口約3万人、美郷町とは友好都市大田区が取り持つ縁で、平成23年に防災協定を締結し、友好交流が継続されています。小学校区単位の市内5地区は、それぞれ深いつながりのある区域です。そのため、意見集約しやすく、課題も共有できるとのことでした。



モンベル諏訪店を視察

小学校単位の地域づくり

長野県東御市

- ◎市内5地区に地域づくり支援員を配置
- ◎地域づくり活動交付金、上限300万円を交付
- ◎各地区ごとに「地域ビジョン」を策定し、地域づくりの将来像を住民で共有



匠の町しもすわあきないプロジェクト

住民のパワーがまちづくりの源

長野県下諏訪町

- ◎住民自身が動く、下諏訪力創造チャレンジ事業
- ◎防災意識日本一の町（防災士が120名、資格取得に補助）

下諏訪町は諏訪湖の北に位置し、人口約2万人、古くからのづくりで栄えた町で、近年「若者が移住したい町」として注目を集めています。今では、自らが考え動けば何でもできると住民の意識も変わって来たそうです。

「モノ」から「コト」へ

下諏訪町御田町商店街

- ◎35件の新規開業、空き店舗ゼロ
- ◎活用する5つの力…人と人を繋げる「ご縁の力」、元々持っている「地域の力」、よそ者を支える「存在の力」、人に伝える「デザインの力」、商工会・行政などの「第3者の力」

NPO法人「匠の町しもすわあきないプロジェクト」は、5つの力で商店街を再生しました。空き店舗には、間が移住してくるそうイオリ工房や洋服店、です。

教育民生常任委員会（6月25・26日）

高齢者福祉の取り組み

埼玉県上里町

- ◎高齢者見守りネットワークを構築、地域住民も協力
- ◎「高齢者等見守りキーホルダー」で迅速な身元確認が可能
- ◎町内各地域で健康体操に取り組み介護予防

上里町は埼玉県最北部に位置する人口3万1千人の町です。役場の「高齢者いきいき課」の中には、「高齢者見守りネットワーク」のまとめ役を担う「地域包括支援センター」が設置されていました。高齢者見守りネットワークは、地域住民と民間事業者が日常的に行う①緩やかな見守り、民生委員などが定期的に行う②担当による見



守り、社会福祉協議会などの専門機関が行う③専門的な見守り、これらが相互に連携することで機能します。町の商店や飲食店、宅配事業者や新聞販売店などを、協力者として輪の中に組み入れる募集も行われていました。「高齢者等見守りキ

ーホルダー」は、認知症の人、注意が必要な病気を抱えている人、高齢者世帯の人などが携帯するものです。キーホルダーについての識別番号が、外出先での迅速な身元確認を可能にします。



高齢者の介護予防と孤立防止には、週1回地域の集会所などで行われる「こむぎつちちよつくら健康体操」が役立っていました。体操の効果をビデオで見た人たちが、次々と参加するようになったそうです。

中小企業を技術で支援

多摩テクノプラザ

- ◎多摩地域の開発型ものづくりを支える拠点
- ◎研究員は約200人、技術相談までは無料
- ◎さまざまな技術シーズを提供、産業化を後押し

東京都立産業技術研究所センター「多摩テクノプラザ」は平成22年、東京都立川市に開設されました。多くの研究員を抱えており、開発や試験のための多種多様な機械と、豊富な知見を有しています。まだ製品化には至っていない技術シーズ



産業建設常任委員会（7月9～11日）

移住者支援の先駆け

大分県豊後高田市

- ◎移住・定住ポータルサイトによる情報発信
- ◎空き家バンクを積極的に活用
- ◎全国トップレベルの子育て支援

豊後高田市は人口約2万2千人、平成30年度までの8年間で350人の社会増となるなど、移住定住のための先駆的な事業をしており、住みたい田舎ベストランキング2019総合部門で7年連続ベスト3入りを果たしました。

移住希望者は3つの移住支援サイトで移住者の声やあるあるネタなど豊後高田市の実際を知ることができます。さらに、田舎暮らし体験ができる施設やレン

す。

移住後は安心して子育てができるように、幼稚園までの授料、中学校までの給食費、高校までの医療費が無料であるほか、無料の市営塾などもあり子育て支援が充実しています。この他、就労支援や農業研修などもあり、豊後高田市での暮らしが豊かなものになるように設計されています。

これらの取り組みにおいて、市長はじめ市職員はこまめにフィードバックを行い、毎年リニューアルしているとのこと、移住定住事業に対して熱意を持って取り組んでいることが感じられるものでした。

移住体験で呼び込む

大分県臼杵市

- ◎移住希望者向けモニターツアー
- ◎移住・定住サポーター
- ◎コンパクトで便利な田舎

臼杵市は人口約3万6千人、前述のランキングにおいて若者世代部門・シニア世代部門でどちらも第1位を獲得しています。移住定住対策は市長の一番の重点事業であることから、秘書・総合政策課が窓口となっております。

各課を巻き込んでいく体制になっています。臼杵市では体験に重点を置いており、年4回程度のモニターツアーを行っています。農村泊や空き家物件見学はもちろん、農場見学や生活インフラ見学、学校見学まで行い、安全安心の食と暮らしの環境を体験してもらうことにしています。住居に対しては豊後高田市とほぼ同様の補助制度があり、スムーズに移住できるような支援をしています。



移住後は市と地域と移住者をつなぐ移住定住サポーターによる支援が受けられます。現在38人がサポーターと

して登録されており、様々な相談や案内だけでなく、移住者交流会の実施や移住定住イベントの開催などを行っています。

城下町として栄えた臼杵市は主要施設まで徒歩で行ける距離にあり、移住者にとって魅力の一つになっています。



ICT化で議会改革

議員研修会報告（6月14日）

導入効果

- ◎業務効率化…印刷なし、配布の手間なし、瞬時に配布可能、修正・差替えが容易
- ◎コスト削減…郵送費、用紙・封筒代、印刷費、廃棄費、業務に関わる人件費等の削減
- ◎管理と活用…災害時の情報共有、文書・資料の管理や持ち運びが容易、全文検索可能

議会にタブレット端末

ことができました。

末を導入することで、

前半は㈱NTTドコモ

り、コスト削減や情報の

モによるチャットツール

の管理・活用をしていく

ルの説明がありました。

取り組みが全国的に進

りあうことができます。

められています。県内

のソフトは、議員と事

でも導入されており、

務局が円滑にコミュニ

八峰町、五城目町や大

ケーションを図ること

活用されています。

がで、議員と職員双方

この研修では、議員

の負担軽減につなが

一人ひとりにタブレット

ります。議員同士がメ



「SideBooks」を説明していただきました。このソフトは議

事

第2部では、㈱会議

録センターより議会映

像配信システムを紹介

していただきました。

このシステムはインタ

ーネットを通して議会

中継を配信するための

ものです。インターネ

ット環境さえあればど

こにいてもリアルタイ

ムで議会を見ることができるようになります。町民の皆様により身近に議会を感じてもらえればよいと考えています。

ようこそ美郷町へ

宮城県北地方町議会議長会

研修受け入れ（7月18日）



議会議長会は、色麻町・加美町・涌谷町・美里町・女川町・南三陸町の6町で構成

宮城県北地方町議会議長会の議長6名、事務局6名が、美郷町の議会改革と議会活性化に向けた取り組みをテーマとして研修に訪れました。

美郷町議会からは、議長、副議長、議会運営委員長・各常任委員長、あわせて7名が出席しました。

平成16年に美郷町が誕生して以来つづく議会改革の取り組み、中でも議員定数の見直し、報酬についての議論の進め方等について、幅広く意見を交換しました。

6月定例会 請願・陳情

採択し、意見書を提出しました

◇陳情第27号 全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出する事を求める
日米地位協定を見直す会 共同代表 難波 希美子

〈総務常任委員長報告〉「米軍の特権は、見直されるべき」「問題が大き過ぎて地方議会が意見を出すことは難しい」などの意見があった。採決したところ、採択すべきもの3人、趣旨採択すべきもの1人で、「採択すべきもの」とした。

◇陳情第32号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担割合2分の1復元をはかるための、2020年度政府予算に係る意見書採択の陳情について

秋田県教職員組合 執行委員長 櫻田 憂子
秋田県教職員組合 仙北支部 渋谷 聡

〈教育民生常任委員長報告〉平成29年6月、平成30年6月も同一趣旨の陳情を採択している。採決したところ、全会一致で「採択すべきもの」とした。

◇陳情第33号 地方財政の充実・強化を求める意見書提出に関する陳情

連合秋田大曲地域協議会 議長 岩佐 真

〈総務常任委員長報告〉「地方交付税の法定率引き上げで地方財政を確立することには賛成」などの意見があった。採決したところ、全会一致で「採択すべきもの」とした。

不採択としました

◇陳情第26号 消費税の増税中止を求める陳情

秋田県春闘共闘懇談会 代表委員 渋谷 一
秋田県労働組合総連合 議長 三浦 宣人

〈総務常任委員長報告〉「消費税は逆進性が強い税であり、景気が悪化している時期に上げるべきではない」「施行期日も迫っており中止することによる影響が大きい」「国の予算を考えると中止はあり得ない」などの意見があった。採決したところ、採択すべきもの1人、不採択すべきもの3人で「不採択すべきもの」とした。

採決結果

採決で賛否が分かれた議案等を掲載しています。議長は採決には加わりません。

○：賛成 ●：反対

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	議決結果
議員名	深沢 義一	欠番	鈴木 正洋	内田 清文	泉 美和子	森元 淑雄	高山 茂雄	細井 邦男	熊谷 良夫	伊藤 福章	鈴木 良勝	村田 薫	藤原 政春	深澤 均	熊谷 隆一	渋谷 俊二	議決結果
陳情第26号 消費税の増税中止を求める陳情	●		●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	可決

研修報告

企業との協定を活かした町づくり

県南三カ町村議会議員連絡協議会研修会（7月4日・美郷町）

県南三カ町村議会議員連絡協議会が、今年度は美郷町を会場に開催されました。

最初に松田町長が「美郷町と企業等の協定について」と題し講演を行い、龍角散・日本航空・ヨネックス・モンベル等との企業連携に至るきっかけや、町と企業との結びつけに協力してくれた人間関係、各企業との協定を活用しての町づくりをどう進めていくか等について、「一粒で2度おいしい」のフレーズを交えながら話をさ

その後、ラベンダー園に移動し、一面に咲き誇る紫色と白色の広がりの迫力、花の甘い香りを堪能しました。羽後町、東成瀬村の議員も初めて見たという人が大半で、大いに感動した様子でした。

その後、ラベンダー園に移動し、一面に咲き誇る紫色と白色の広がりの迫力、花の甘い香りを堪能しました。羽後町、東成瀬村の議員も初めて見たという人が大半で、大いに感動した様子でした。



生菓の里試験栽培圃場で説明を受ける

第14回「シリーズ みさとの大家族」

大正15年生まれのカルエさん、家族揃ってのご飯の時間が一番の楽しみだそうです。秀雄さんは仕事が生きがいで、塗装業を頑張っています。学さんと息子さんは、「子育ては大変だけどそれ以上に子供の成長が楽しみ」と言っていました。柊斗さんは放送部、天翼莉さんは科学部、侑琉さんはインターアクト部で頑張っています。シチューが大好きな怜愛さんとカレーが好きな来夢さん、2人の女の子が一番元気です。そして、この大家族を弘子さんがしっかりと守ります。

（取材・熊谷良夫）



★クイズ

【問1】平成31年(令和元年)度、一般会計当初予算は → 【正解】110 〇〇〇億7257万8千円。

【問2】町と包括連携協定を結んでいる、日本を代表するアウトドアメーカーは〇〇〇〇

◎クイズ当選者 抽選の結果、次の方々が当選しました。

加藤 榮子様 加賀谷 たづ子様 泉谷 みよ子様

みさと
議会だより
第59号
クイズ
正解と当選者



シリーズ キラリ美郷 vol.55

初心者ウェルカム 英会話サークル・ファーマン

英会話サークル「ファーマン」

会員数：約20人
 時間：第1・3木曜日の19時30分から21時
 場所：美郷町公民館2階のメディアルーム
 問合せ：美郷町公民館
 ☎0187・84・4915

サークルの名前は、ファミリーとイングリッシュを合わせてファーマン



前列左：ザック先生、前列右：ニック先生、
2列目中央：代表の大城正子さん



問1 9月にオープンする予定の「佐藤家の蔵」の名称は〇〇〇

問2 今回の「議会だより」の表紙を飾った大家族の人数は〇〇人

〇の中だけお答えください

応募方法／

はがきにクイズの答え、氏名、住所、年齢を書いてお送りください。正解者の中から抽選で3人の方に粗品を差し上げます。また、**議会へのご意見**をお待ちしております。

あて先／

〒019-1541 美郷町土崎字上野乙170番地10
 美郷町議会事務局 議会だより係

締切日／

令和元年9月15日（当日消印有効）

●次回定例会は、9月上旬を予定しています。
 日程は8月15日発行の「お知らせ版」をご覧ください。

老若男女、一緒に楽しく英会話を学んでいるサークル「ファーマン」にお邪魔しました。

この日の練習には、ALTのザック先生とニック先生を含む10人が参加していました。自己紹介で「マイホビーイズウォッチングムービーアンドカラオケ」と言葉がよどみなく続く時であれば、「アイハブグランマザー」といって4人います(笑)と日本語が混じってしまった時は、周りの人たちが単語を調べて教えてくれます。ザック先生は「皆さん、けっこう上達

しましたよ」と言って目を細めました。

サークル代表の大城正さんは「ハローぐらいは言えたらいいな、と思って始めました。生の英語、本物の発音が聞けるのは、とても良いことです。オリンピックも来ることだし、恥ずかしがらないで親切に道案内などもしてあげたいと思います」と話していました。

在籍10年以上の人もいれば、入門したての人もいます。一緒に楽しく勉強しましょう」とメンバーの皆さんからお誘いを受けました。